

発酵 ツーリズム になっぽん/ほくりく

produced by 小倉ヒラク

二次元コードで 展覧会情報を チェック!

展覧会に チェックインして 発酵視点の 旅に出よう!

開館時間 10:00 ~ 17:00 (最終入場は 16:30)

休館日 月曜日/祝日の場合は開館、翌平日休館

観覧料 一般 1,000 円 (800 円) 中・高校生 600 円 (400 円) 65 歳以上・障害者各半額 小学生以下・障害者の介護者 (当該障害者 1 人につき 1 人) 無料 ※ () 内は 20 人以上の団体料金

FERMENTATION TOURISM HOKURIKU

2022.9.17 SAT - 12.4 SUN 金津創作の森美術館アートコア



招へいキュレーター プロフィール

おくら 小倉ヒラク

1983 年生まれ。発酵デザイナー。「見えない発酵菌たちの動きをデザインを通して見えるようにする」ことを目指し、全国の醸造家や研究者たちと発酵・微生物をテーマとしたプロジェクトや商品開発、絵本・アニメの制作、ワークショップを展開している。

発酵展のみどころ

日本全国、北陸の発酵文化のローカル発酵に出会える

都道府県ごとの多種多様な発酵文化と、北陸の地にはどのような発酵文化が根付いてきたのか、独自の発酵文化を紹介します。本展を見ることで、日本全国を旅したような気分。

展示された発酵食品は、手にとって、買える、食べられる!

展示品の中には、嗅ぐことができるものも登場。会場の併設ショップで実際に購入することができる発酵食もあります。会場でしか購入できないスペシャル商品も登場予定!

森のアートツアー 2022 気軽にアート! 京都市京セラ美術館の旅

実施日 2022 年 10 月 22 日 (土)【日帰り・バスツアー】

定員 43 人 (先着順) 最少催行人員 30 人

参加費 友の会会員 1 人: 6,000 円 (税込) 非会員 1 人: 7,000 円 (税込)

受付開始日 9 月 15 日 (木) ~ ※期日前の受け付けはできません。友の会会員は、9 月 1 日 (木) 先行受付開始

問合せ・申込先 (公財) 金津創作の森財団 TEL.73-7800

企画実施 あわら観光(株) (福井県知事登録旅行業第 2-171 号) ※ 詳細は、ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

■ 発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調の優れない人はご来館をお控えください。

■ マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

● 月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館)

● (公財) 金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>

● アンビション (レストラン&森の結婚式) 問合せ アンビション TEL.73-4141



「お湯かけじゃあ!」

◆ 8月8日 (月)、9日 (火) 湯のまち広場



温泉のお湯を掛け合う「第 17 回あわら湯かけまつり」が開催されました。えちぜん鉄道あわら湯のまち駅前ロータリーでの 3 年ぶりの開催に、市内外から多くの人々が参加。感染症対策のルールを守りながら、大いに楽しんでいました。

市の魅力を中国の皆さんに

◆ 8月12日 (金) 市役所

中国大手メディア「上海東方テレビ局」が、日中国交正常化 50 周年を祝し「魯迅と友人子孫らの集い」と題した対談番組を制作するため、あわら市を訪れ、森市長にインタビューを行いました。



森市長は、魯迅のご令孫である周令飛さんと交流したことや、来年、あわら市と中国紹興市との友好交流が 40 周年を迎えることなどを話したほか、市の紹介や PR を行いました。

防災減災パートナーシップ

◆ 8月19日 (金) 市役所



市と福井放送株式会社 (FBC) が「防災減災パートナーシップに関する協定」を締結しました。この協定で、FBC のテレビやラジオ、アプリ、ホームページを利用した災害情報の発信が可能となり、情報発信手段の拡充につながります。FBC の池内社長は「市民に正確な情報を迅速に届けることが私たちの使命」と力強く話してくれました。



まちがど graffiti では、広報係が取材した「あわらの話題」をお届けします!

※ 新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。

あわら市優良工事表彰

◆ 8月2日 (火) 市役所



市が発注した工事の中から、特に成績が優秀であったものを優良工事として表彰しています。今回受賞した工事は「令和 2 年度 J R 芦原温泉駅自由通路建築工事 (西口階段部)」と「令和 3 年度 J R 芦原温泉駅自由通路建築工事 (西口階段部・在来線上空部)」です。それぞれ、竹野建設株式会社と角谷木材建設株式会社の共同体、竹野建設株式会社と第一建設株式会社の共同体が工事を行いました。森市長は「安全性に配慮し、丁寧に仕上げてくれた。他の事業者の模範となる」と話しました。

災害に備えて

◆ 8月7日 (日) 中央公民館

嶺北消防組合総合訓練が行われました。この訓練は、消防団員の初動体制の確立と住民の防災に対する意識向上を目的に開催しています。



今年は、嶺北消防本部のほか、坂井とあわらの両消防団、警察、自衛隊、建設業組合など約 800 人が参加。緊張感を持って倒壊した建物からの救出訓練や水害を想定した訓練などが行われました。